

〇〇〇〇〇株式会社 御中

2021年度「一次審査結果レポート」イメージ

NIKKEI
Integrated Report Award
2021

一次審査結果レポート

2022年2月

日本経済新聞社

NIKKEI Integrated Report Award 2021 審査結果レポート

謹啓 平素は日本経済新聞社に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
先般ご賛同いただきました「NIKKEI Integrated Report Award 2021」について、貴社の審査結果レポートをまとめました。
来年度以降の統合報告書を一層充実したものにするため、ご参考にしていただければ幸いです。

敬具

★審査方法について

審本は2022年10月に実施された「NIKKEI Integrated Report Award 2021」の審査結果レポートです。本レポートは、審査結果レポートをまとめたもので、来年度以降の統合報告書を一層充実したものにするため、ご参考にしていただければ幸いです。

ト
ス
審
審
1
1
同
以

2021年の審査方法について ご紹介させていただきます。

目次

ごあいさつ	1	比較グラフ	8
審査結果	2	受賞企業・審査項目別ポイント上位企業	9～12
審査項目別コメント	3～7		

	テーマ	(満点)	Judge A	Judge B	Judge C	Judge D	Judge E	中3名計 (*1)	中3名 全社平均	5名合計 (*2)	5名合計 全社平均
(1)	トップマネジメントのメッセージ(経営哲学・経営理念)	(10 pt)							24.0		39.1
(2)	企業価値向上とサステナビリティ(長期の持続可能性)を 目指す	(10 pt)							23.6		38.6
(3)	中長	(10 pt)							21.5		35.5
(4)	中長	(10 pt)							19.7		32.4
(5)	企業	(10 pt)							22.3		36.5
(6)	リス	(10 pt)							21.8		35.6
(7)	財務 由の	(10 pt)							19.4		32.2
(8)	過	(10 pt)							20.2		33.5
(9)	企業 可能	(10 pt)							23.0		37.7
(10)	長期 価値向上を支える重要な環境・社会項目の抽出	(10 pt)							23.6		38.7
TOTAL POINTS		(100 pt)	0	0	0	0	0	0	219.0	0	359.8

2021年審査基準

*1 「中3名計」は各項目ごとに最高点、最低点を除いた中3名(アミかけ部分)の合計、中3名全社平均は参加132社の中3名計の平均点

*2 「5名合計」は審査員5名のポイントの単純合計、5名合計全社平均は参加132社の5名合計の平均点

貴社のポイント(100pt満点)	(全社平均)
0.0 / 100	73.0

10	8	6	4	2
左に近い	どちらかといえば左に近い	左と右の中間	どちらかといえば右に近い	右に近い

(1) トップマネジメントのメッセージ(経営哲学・経営理念)

トップの発する経営哲学・経理想念が明瞭で、時代を超えた説得力があり情熱を感じる。	10	8	6	4	2	形式的・情緒的・抽象的すぎるまでに留まっており空疎な感じがする。	(コメント)
--	----	---	---	---	---	----------------------------------	--------

Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

2021年審査基準ごとに
スコアとコメントが記載されます。

(2) 企業価値向上とサステナビリティ(長期の持続可能性)維持を目指すための重要性(Materiality)の抽出

トップが描く経営理念をもとに長期企業価値向上を目指すあたり、何が重要なポイントであるかについて整理されて述べられており、それが当該企業の置かれた環境から妥当である。	10	8	6	4	2	重要なポイントについての記述が整理されていない。あるいはポイントがズレている。	(コメント)
--	----	---	---	---	---	---	--------

Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(3) 中長期の経営計画の記述

中長期の経営計画が意欲的かつ実行可能性が十分である。実行されることにより企業価値が向上すると実感できる記述がある。	10	8	6	4	2	中長期の経営計画の記述が粗雑かつ実行可能性が低い。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

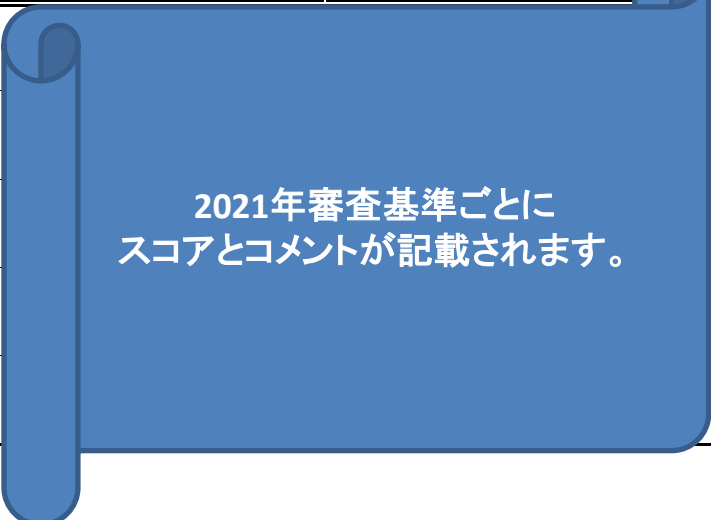
2021年審査基準ごとに
スコアとコメントが記載されます。

(4) 中長期の財務政策の記述

中長期の財務政策に関する記述が、資金フロー・投資計画との関係も踏まえ丁寧に説明されている。	10	8	6	4	2	配当政策と目標ROEが単純に記載されているだけで、論理的な説明がない。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(5) 企業のリソース(経営資源)についての客観的な分析

経営資源の客観的な分析を企業内の様々な分野で行った上で、当該企業にとっての課題を記述している。	10	8	6	4	2	自己分析ができていない。自社の経営資源を過大評価、または過小評価している。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							



(6) リスクと機会についての記述

中長期に意欲的な経営計画を遂行する上で、当該企業に潜む特有なリスクを描出するとともに、機会についても記述している。	10	8	6	4	2	必ずしも重要でない項目をリストアップしている。あるいは記述すべき重要な項目が抜けている。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(7) 財務・非財務のKPI(重要業績評価指標)の提示とその選択理由の記述

当該企業にとって重要な財務・非財務のKPIがピックアップされており、かつ意欲的なゴール・目標ゾーンが示されている。	10	8	6	4	2	KPIの選択理由が曖昧で、かつ当該企業にとって不適切なものが含まれている、あるいはそもそもKPIがない。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

2021年審査基準ごとに
スコアとコメントが記載されます。

(8) 過去の財務データの記述と業績・中期経営計画の振り返り

過去の財務データの的確な記載があり、業績・中期経営計画の結果についての振り返りがなされている。未達成の場合の原因分析の記述が丁寧に記述されている。	10	8	6	4	2	そもそも振り返りが無い。あるいはあっても粗雑な説明に終始している。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

(9) 企業価値向上とサステナビリティ(長期の持続可能性)維持を可能にするガバナンス体制の記述

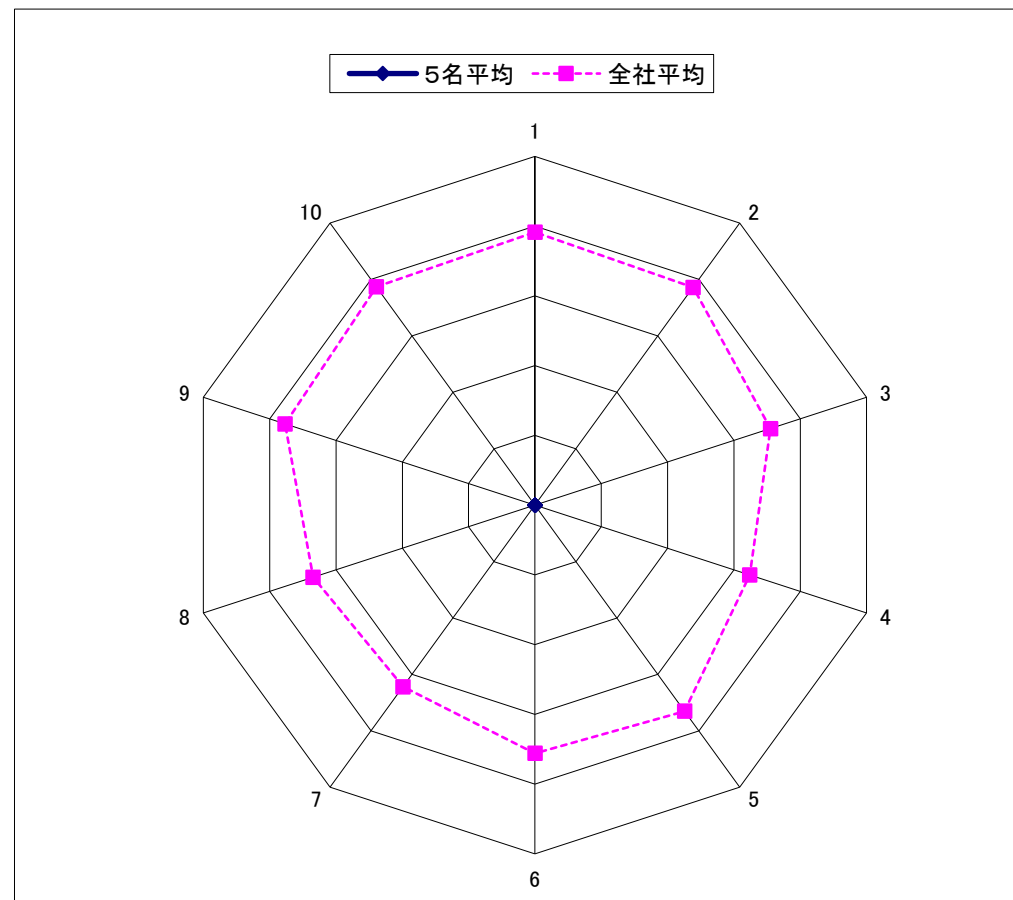
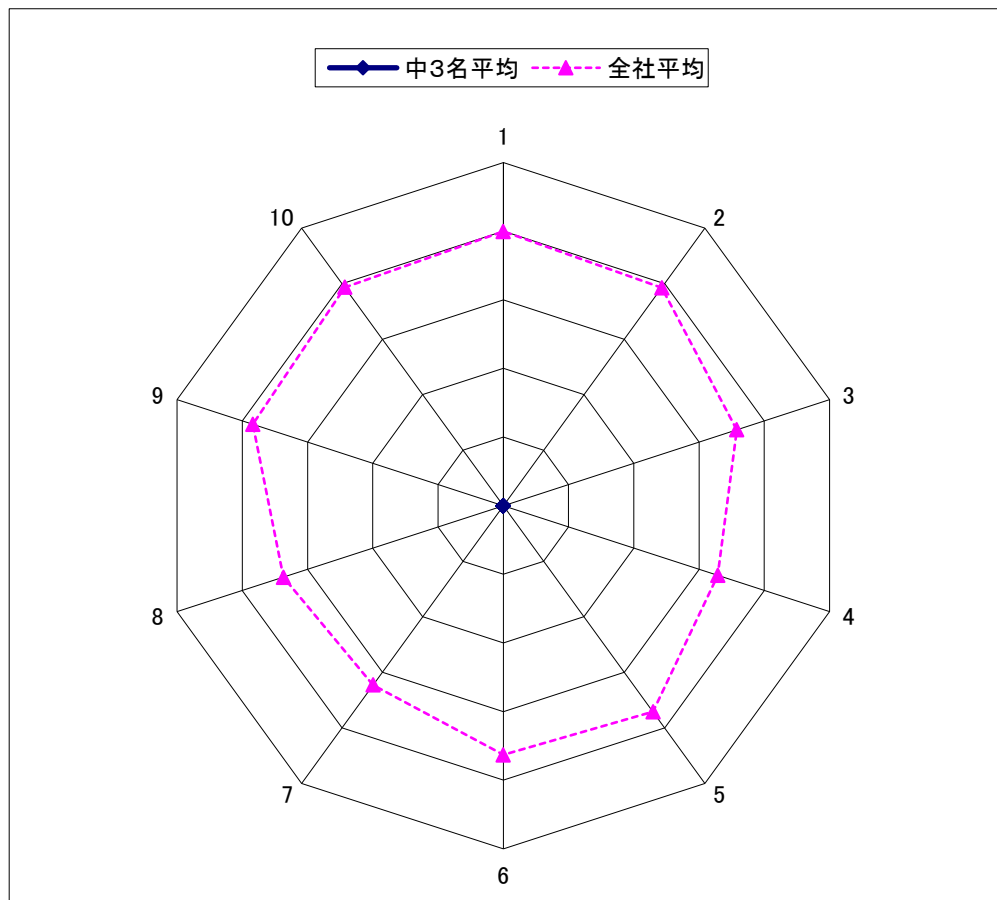
取締役会の活動状況・活動目的が、詳しく分かるように記述されている。	10	8	6	4	2	紋切り型の形式的説明に終始している。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

2021年審査基準ごとに
スコアとコメントが記載されます。

(10) 長期の企業価値向上を支える重要な環境・社会課題の抽出

環境・社会の項目のうち、当該企業の長期企業価値向上にとって重要な項目の抽出が的確にされている。なぜその項目を選択したかの理由も示されている。	10	8	6	4	2	重要な項目が抽出されていない。そもそも十分な検討がされていない。	(コメント)
Judge A							
Judge B							
Judge C							
Judge D							
Judge E							

比較グラフ



1	2021年審査基準ごとにスコアを比較グラフでわかりやすく記載	過去の財務データの記述と業績・中期経営計画	振り返
2		可能性)	
3		目の抽	
4			

受賞企業

<p>グランプリ</p>	<p>中外製薬株式会社</p>	
<p>準グランプリ</p>	<p>オムロン株式会社 株式会社日立製作所 株式会社三菱ケ</p>	
<p>特別賞</p>	<p>アサヒグループ ENEOSホールデ J. フロントリテイ</p>	
<p>優秀賞</p>	<p>SCSK株式会社 株式会社エヌ・テ MS&AD インシ 株式会社カプコン カルビー株式会 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション 住友化学株式会社</p>	<p>ングス株式会社 社 ングス株式会社 社 不二製油グループ本社株式会社 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社 ヤマハ株式会社</p>



2021年の受賞企業を
をご紹介します。

項目別上位企業

【中 3 名 合 計】

【5 名 合 計】

(1) トップマネジメントのメッセージ(経営哲学・経営理念)		point
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
1		30
(2) 企業価値向上とサステナビリティ(長期の持続可能性)維持		point
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
(3) 中長期の経営計画の記述		point
1		50
1		48
1		46
1		30
1		30
1		30
1		30
(4) 中長期の財務政策の記述		point
1		30
1		30
1		30

(1) トップマネジメントのメッセージ(経営哲学・経営理念)		point
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
(2) 企業価値向上とサステナビリティ(長期の持続可能性)維持		point
1		50
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
(3) 中長期の経営計画の記述		point
3		50
3		48
3		46
3		46
3		46
3		46
3		46
(4) 中長期の財務政策の記述		point
3		30
3		30
3		30

2021年審査基準ごとの上位企業をご紹介します。

項目別上位企業

【中 3 名 合 計】

【5 名 合 計】

(5) 企業のリソース(経営資源)についての客観的な分析		point
1		30
1		30
1		30
1		
1		
(6) リスクと機会についての記述		
1		
1		
1		
1		
1		
1		
(7) 財務・非財務のKPI(重要業績評価指標)の		
1		
2		
2		
2		
2		

(5) 企業のリソース(経営資源)についての客観的な分析		point
1		50
2		48
2		48
		point
		50
		50
		48
		48
		48
の提示とその選択理由の記述		point
		48
		46
		46

2021年審査基準ごとの上位企業をご紹介します。

項目別上位企業

【中 3 名 合 計】

【5 名 合 計】

(8) 過去の財務データの記述と業績・中期経営計画の振り返り		point
1		30
1		30
3		28
3		28
3		28
3		28
3		28
3		28
(9) 企業価値向上とサステナビリティ（長期の		point
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
(10) 長期の企業価値向上を支える重要な		point
1		50
1		50
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48

(8) 過去の財務データの記述と業績・中期経営計画の振り返り		point
1		48
2		46
3		44
3		44
3		44
3		44
3		44
3		44
3		44
(9) 企業価値向上とサステナビリティ（長期の		point
	の持続可能性)維持を可能にするガバナンス体制の記述	48
1		48
1		48
1		48
1		48
(10) 長期の企業価値向上を支える重要な		point
	環境・社会項目の抽出	50
1		50
1		48
1		48
1		48
1		48
1		48

